

免震建築物の耐風設計指針 正誤表

章	頁	誤	正	備考
1章	P.1	本文の(2)「…損傷の累積対する」	「…損傷の累積に対する」	
1章	P.3	表 1.1 中ランク B,C の項「弾性限を越え」	「弾性限を超え」	
付 2	P.88	8 行目「疲労損傷度 0.091」, 10 行目「疲労損傷度 0.091」	「疲労損傷度 0.077」, 「疲労損傷度 1.040」	
付 2	P.88	図 9	下図に変更	
付 2	P.88	表 3	下表に変更	

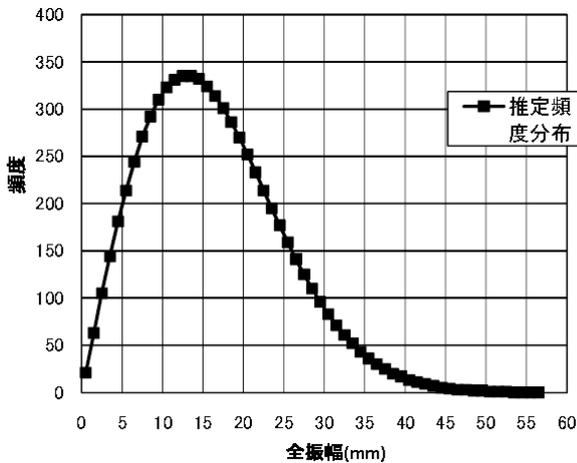


図9 Rayleigh分布による全振幅頻度分布

表3 累積疲労損傷度の評価結果(NSUD50)

全振幅区間 中央値 (mm)	(4)式		
	頻度分布 N (回)	破断までの 繰返し回数 Nd(回)	区間 損傷度 Di
0.5	21	6.323E+15	0.0000
1.5	63	4.170E+12	0.0000
2.5	105	1.384E+11	0.0000
3.5	144	1.469E+10	0.0000
4.5	181	2.751E+09	0.0000
5.5	214	7.225E+08	0.0000
6.5	244	2.375E+08	0.0000
7.5	271	9.170E+07	0.0000
8.5	292	3.994E+07	0.0000
9.5	310	1.912E+07	0.0000
10.5	323	9.877,782	0.0000
11.5	331	5.436,043	0.0001
12.5	335	3,156,173	0.0001
13.5	335	1,919,128	0.0002
14.5	332	1,215,244	0.0003
15.5	324	797,771	0.0004
16.5	314	540,994	0.0006
17.5	301	377,821	0.0008
18.5	286	271,047	0.0011
19.5	270	199,286	0.0014
20.5	252	149,869	0.0017
21.5	233	115,065	0.0020
22.5	214	90,039	0.0024
23.5	195	71,695	0.0027
24.5	177	58,007	0.0031
25.5	159	47,622	0.0033
26.5	141	39,621	0.0036
27.5	125	33,367	0.0037
28.5	110	28,414	0.0039
29.5	96	24,442	0.0039
30.5	83	21,221	0.0039
31.5	71	18,580	0.0038
32.5	61	16,393	0.0037
33.5	52	14,566	0.0036
34.5	43	13,026	0.0033
35.5	36	11,718	0.0031
36.5	30	10,599	0.0028
37.5	25	9,634	0.0026
38.5	20	8,798	0.0023
39.5	17	8,069	0.0021
40.5	13	7,429	0.0017
41.5	11	6,865	0.0016
42.5	9	6,365	0.0014
43.5	7	5,920	0.0012
44.5	5	5,522	0.0009
45.5	4	5,165	0.0008
46.5	3	4,844	0.0006
47.5	3	4,553	0.0007
48.5	2	4,289	0.0005
49.5	2	4,049	0.0005
50.5	1	3,830	0.0003
51.5	1	3,630	0.0003
52.5	1	3,446	0.0003
53.5	0	3,277	0.0000
54.5	0	3,120	0.0000
55.5	0	2,976	0.0000
56.5	0		
累積疲労損傷度 $\sum Di$			0.077

章	頁	誤	正	備考
付5	P.130	13行目「…(鋼棒ダンパー, 摩擦ダンパー, すべり支承など)」	「摩擦ダンパー, すべり支承」を削除	
付5	P.130	21行目「…分類できる。」の後	「なお, すべり支承はクリープ性を有する免震部材ではないが, 滑動時の剛性(2次剛性)がないことや軸力変動などによる摩擦力変動の影響を受けることから, 風荷重により滑動が生じる場合においてクリープ性を顕著に有する弾塑性ダンパーとして扱うことが望ましい。」を追加	
付6	P.138	表1・水平剛性の値 「14.1」	「17.2」	
付6	P.138	表2	下表に変更	
付6	P.138	下から15行目「 $K_f=351.1\text{kN/cm}$ 」	「 $K_f=378.3\text{kN/cm}$ 」	
付6	P.139	図4	下図に変更	

表2 鉛プラグ入り積層ゴム

	切片荷重 Q_d (kN)	1次剛性 (kN/cm)	2次剛性 (kN/cm)	降伏変形 δ_y (cm)	15N/mm ² 相当 軸力 (kN)
LRB900 ϕ 鉛プラグ径 190 ϕ	226.0	181.74	13.97	1.35	9120

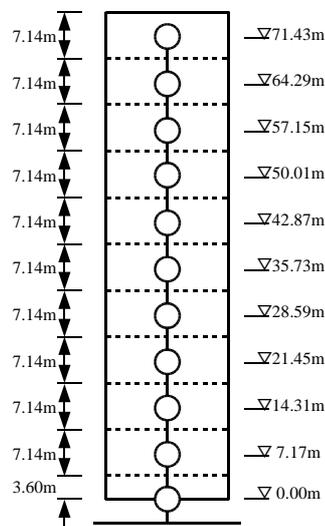


図4 振動解析モデル